

平成25年度「輝く私学支援事業」事業実績報告書

法人概要	所在地	長崎県長崎市愛宕1丁目37番1号				
	法人名	玉木学園				
	学校名	長崎玉成高等学校				
	代表者名	役職	校長	氏名	鬼塚 謹吉	
	担当者名	役職	教諭	氏名	小形まゆみ	
	連絡先	電話	095-826-6321	FAX	095-828-6837	
		E-mail	gyokusei@tamaki.ac.jp			
	人数	生徒数(5月1日現在)		499 人	教員数(5月1日現在)	36 人
	教育方針	国際化・高度情報化時代及び福祉社会に対応できる基礎的基本的な学力を身につけ、責任感とおもいやりの心、社会性をもった人間の育成をはかる				

■事業実施体制

○活性化計画委員会

役職	氏名
校長	鬼塚 謹吉
教頭	松本 尚由
事務長	小松 智純
教務部長	小林あけみ
教諭	小形まゆみ

○学校関係者評価委員会

役職	氏名
元公立中学校校長	横山 碩男
長崎市立梅香崎中学校 教務主任	田中 由美子
同窓会会長	岡 誠一
PTA会長	渡部 謙司
PTA副会長	樫畑 由美子
PTA副会長	島内 孝宣
PTA副会長	池田 美代子

○学校関係者評価委員会

開催日時	主な意見
平成26年3月15日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 卒業生との交流会は、2年目の実施であるが、自分の将来を感じやすく進路決定に意義があるのではないか。 ○ 地域福祉を学ぶための研修では、生徒が福祉を学ぶ者として地域を感じるきっかけとなっていると思う。 ○ 各数値目標に対する達成ができています。

○学校法人理事会報告等

報告日	主な意見
平成 25 年 3 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者・障害児等への対応、及び地域社会への取り組みについてその実績を評価する。 ○ 各数値目標はほぼ達成できている。

○学校法人評議員会報告等

報告日	主な意見
平成 25 年 3 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者や障害者等に偏らない、地域福祉の取り組みは継続してもらいたい。 ○ 各数値目標は達成できている。

事業実績報告書

1. 事業の背景と目的

(1) 現状と課題(前年度実績を含む)

平成22年度より、「ながさき私学魅力アップ事業」の指定を受け『ながさきの地域ケア底上げ のための「人材育成」に地域協働で取り組む』というテーマを掲げ以下2つのことに取り組んできた。

- (1) 福祉人材育成の中でも介護福祉士国家試験合格率については、県内福祉系高等学校初の100%合格を2年連続達成した。また地元介護系事業所等へ就職希望者全員が卒業までに内定を頂いた。
- (2) 地域に根ざした学校づくりとして、「高齢者サロンよっていかんね笑々々来楽部(ワハハクラブ)」を平成24年度6月から毎月1回程度、加えて従来から実施していた「障害児とその親とのふれあい学習」「特別養護老人ホームのご利用者とのおでかけツアー」等を定期的実施した。

地域貢献活動には、地元自治会の皆さまをはじめ、長崎市社会福祉協議会や長崎市小島・茂木地域包括支援センターより活動続行を強く希望して頂いている。

それらを含め、福祉人材育成は、これからの日本・長崎の福祉界を支える大切な役割であると考えている。介護系事業所からのニーズも高い。よって、本校では地域を支えることのできる総合的な実践力をもつ資質の高い介護福祉士養成をすることが本校福祉科の課題である。

(2) 事業の目的

今年度は『長崎玉成高等学校の「福祉人材育成」と「地域貢献活動」からながさきの地域力アップへ……』というテーマを掲げ、次の2点についてとりくみたい。

上記(1)について

県内外を問わず介護系事業所から「介護福祉士」のニーズは非常に高い。2025年までに介護福祉士が現在よりプラス約100万人だと言われており、質の高い実戦力のある介護福祉士が求められている。本校が介護福祉士養成校としてさらに、福祉人材育成に力を入れることは、長崎にとっても地域ケア底上げへつながることだと考える。

上記(2)について

これまで日本は「施設中心型福祉」をスタートに「在宅福祉の充実」へと変化させてきた。しかし、これからの福祉は「地域で支える福祉(地域福祉)」が絶対的に必要である。それは東日本大震災が証明しているように、各家庭を中心に隣近所・自治会・町内会のお互いの支え合いがあり人々は生活できているからである。

例えば「高齢者サロン」は、高齢者の介護予防・ひきこもり防止・地域力を高めるといった様々な効果があり全国で普及している。本校が運営するサロンは、他のサロンにはない「高校生の若い力(これから地域を支える人材)」と「学校開放(地域密着)」と「複数地区の参加(地域間交流)」があることである。

そのことにより、他のサロンではみられない企画があり、学校でしか出来ないことがあり、何よりも、回を重ねる度に新規の方が参加して下さる珍しいサロンである。

本校が地域に根ざした学校づくりの一環として地域活動を今後も継続・展開していくことで、地域福祉の拠点となることのできるのではないかと考えている。

2. 事業実績

事業テーマ	『長崎玉成高等学校の「福祉人材育成」と「地域貢献活動」からながさきの地域力アップへ・・・』
-------	---

事業実施項目	年次別事業実績		
	事業実績（平成26年度）	事業実績（平成25年度）	事業実績（平成24年度）
(1) 福祉人材育成		<p>a) 合格率アップのための事業</p> <p>1月20・21日 伊東利洋先生による合格対策講座（3年）</p> <p>8月5～7日 全国福祉研究担当教員等研究協議会（教員2名）</p> <p>1月11・12日 福祉教員セミナー（教員1名）</p> <p>b) 質の高い福祉人材育成のための事業</p> <p>8月19日 卒業生との交流会（1～3年）</p> <p>2月15日 渡部陽一氏講演「家族の絆」（全校生徒）</p> <p>7月12日 長崎県福祉部会介護技術コンテンツの参加と見学（2年）</p> <p>8月20日 車いす工場見学（1年）</p> <p>8月22・23日 普通救命講習会（1～3年）</p> <p>3月14日 認知症サポーター養成講座（1年）</p>	<p>a) 福祉人材育成のための教職員スキルアップのための研修</p> <p>8月2～4日 全国福祉系高等学校の研究協議大会での研修（教員2名）</p> <p>b) 介護福祉士国家試験合格率アップのための研究・研修・教育</p> <p>1月22・23日 介護福祉士国家試験のための特別講座（3年）</p> <p>c) 資質向上教育～長崎ゆかりの福祉関係偉人から学ぶ～</p> <p>2月16日 米良美一氏講演「生きながら生まれ変わる」（全校生徒）</p> <p>2月 石井肇子氏映画鑑賞「肇子その愛」（1～3年）</p> <p>11月12日 ド・ロ神父から学ぶ福祉（1～3年）</p>
	数値目標に対する実績	<p>数値目標に対する実績</p> <p>ア) 第26回介護福祉士国家試験の合格率100%</p> <p>イ) 地元介護サービス事業所等への就職内定率100%</p> <p>ウ) 普通救命救急講習会100%修了</p> <p>エ) 認知症サポーター養成講座100%受講</p>	<p>数値目標に対する実績</p> <p>ア) 第25回介護福祉士国家試験合格率100%</p> <p>イ) 地元介護サービス事業所等への就職希望者の内定率100%</p> <p>ウ) 認知症サポーター養成講座100%受講</p>
	事業評価（4段階評価）	事業評価（4段階評価）	事業評価（4段階評価）

事業実施項目	年次別事業実績		
	事業実績（平成26年度）	事業実績（平成25年度）	事業実績（平成24年度）
事業実施項目	年次別事業実績		
	事業実績（平成26年度）	事業実績（平成25年度）	事業実績（平成24年度）
(2) 地域貢献活動		a) 8月17日・11月16日・2月15日 ふれあい学習（1・3年） b) 毎月第3土曜日 高齢者サロンの開催（2年） c) 地域福祉を学ぶための視察研修 11月6日「東日本大震災から学ぶ福祉」講演会（1～3年） 11月26～28日東日本大震災被災地（福島県）視察（教員3名） 11月9日 地域で防災を学ぶ催し（2年） 3月18日 島原復興から学ぶ地域福祉（1・2年）	a) 6月16日 8月18日 11月12日 2月16日ふれあい学習（1～3） b) 毎月第3土曜日 高齢者サロン（2年） c) 年間 各種ボランティア活動の推進（1～3年） d) 11月12日特別養護老人ホームの利用者の方と外出ツアー（1～3年）
	数値目標に対する実績	数値目標に対する実績	数値目標に対する実績
	事業評価（4段階評価）	ア) ふれあい学習年間3回開催（参加者数のべ38名） イ) 高齢者サロン年間10回開催（参加者数のべ278名） ウ) 年間ボランティア活動回数（のべ279日） 事業評価（4段階評価） 4	ア) ふれあい学習年間4回開催 参加者のべ48名 イ) 高齢者サロン年間9回開催 参加者のべ数217名 エ) 地域貢献活動満足度指数4.64（5点満点） 事業評価（4段階評価）
最終評価（4段階評価）		4	

【評価基準】

- 4：十分達成している（目標に対して8割以上達成）
- 3：おおむね達成している（目標に対して6割以上達成）
- 2：どちらかという達成されていない（目標に対して4割以上達成）
- 1：ほとんど達成されていない（目標に対して4割未満）

